

東京学連剣友連合会大稽古会

桜美林大学櫻朋会

東京学連剣友連合会会長推薦理事 大池 典正

この度はコロナ禍の中、令和2年2月の青山学院大学での学連稽古会&懇親会以来の行事再開おめでとうございます。

毎月行われていた稽古会、第31回、第32回学連剣友剣道大会等全て中止となり、とても残念な日々を過ごして参りました。ここ数年稽古会、武者修行合宿と皆勤を続けていたので、早くコロナが終息して前のように稽古会が再開出来ることを祈念しております。

稽古自体は令和2年7月より仲間内で稽古会を再開し、大学も7月終わりからOBの稽古参加OKとなりましたので、感染対策をしっかりと続けておりました。

今回の稽古会を行うにおいて、学連大会が中止と決まり代替事業をと、数回にわたりZOOM会議で打ち合わせを行い、年代別稽古会を行うことが決定致しました。

令和3年12月5日東京武道館メインアリーナを使用して、女性、60歳以上、40代・50代、10代の大学生も含む、20代・30代4つのエリアに分けて回り稽古と自由稽古を行い、一時休憩を入れて後半は自由稽古を行い、久しぶりに前会長高橋亨先生、前田会長に稽古をつけて頂きました。久しぶりに再会する方も多数いて、とても充実した時間が過ごせました。また、心配していた怪我や感染もなかったようで、学連の代替事業としては成功だったと思います。学連事務局、実行委員会の先輩方、協力してくれた学生（日本大学の学生さんでした）本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

まだ来年以降の稽古会、武者修行合宿等中止とは決まっていますが、現在は新しいオミクロン変異ウイルスが少しずつ増えて来ているので、感染に注意しなければまた来年も厳しい状況は変わりませんが、既に第33回学連剣友剣道大会の日程、会場が令和4年12月18日、東京武道館を抑えていると聞いていますので、何とか例年4月の講習会&稽古会から再開出来ることと、皆様が健康で剣道を続けられることを祈念しております。